



令和3年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和2年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 KNT-CTホールディングス株式会社
 コード番号 9726 URL <https://www.kntcthd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 米田 昭正
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 伊藤 浩一 TEL 03-5325-8522
 四半期報告書提出予定日 令和2年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年3月期第1四半期の連結業績（令和2年4月1日～令和2年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年3月期第1四半期	3,322	△97.0	△14,252	—	△9,405	—	△9,804	—
2年3月期第1四半期	109,534	7.2	2,700	—	2,674	—	1,673	61.3

(注) 包括利益 3年3月期第1四半期 △9,909百万円 (—%) 2年3月期第1四半期 1,036百万円 (△31.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年3月期第1四半期	△358.85	—
2年3月期第1四半期	61.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
3年3月期第1四半期	76,411	8,516	11.1	309.93
2年3月期	90,630	18,425	20.3	672.25

(参考) 自己資本 3年3月期第1四半期 8,468百万円 2年3月期 18,368百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
3年3月期	—	—	—	—	—
3年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 令和3年3月期の配当予想につきましては、未定としております。

3. 令和3年3月期の連結業績予想（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

令和3年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大が業績に与える影響を合理的に算定することが困難なことから未定としております。業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	3年3月期1Q	27,331,013株	2年3月期	27,331,013株
② 期末自己株式数	3年3月期1Q	7,980株	2年3月期	7,851株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	3年3月期1Q	27,323,048株	2年3月期1Q	27,323,712株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想に関連する事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響が各方面に及び、極めて厳しい状況で推移いたしました。

旅行業界におきましては、世界各国の入国制限に伴い海外旅行および訪日旅行が実施できず、国内旅行についても国の緊急事態宣言を受け4月および5月の需要がほぼ消失、解除後の6月においてもなお同様の状況が続きました。

このように需要が大幅に減退する中、当社グループはすべての海外旅行および訪日旅行を中止し、4月中旬から5月末まで全店舗を休業、5月末まで国内の募集型企画旅行の催行を取りやめ、人件費その他の費用の削減に格段の努力を払いました。

この間、個人旅行では、クラブツーリズムが新しい旅の形として、バス1台の定員を窓側の19名等に限定し、宿泊施設の感染防止確認や旅程を含めた感染症対策に徹底的に取り組んだ「クラブツーリズム ニュースタイル」の旅を発売するなど、withコロナの新常態に適合した新しい旅の提案を行いました。また、団体旅行では、企業の帰国者のための宿泊施設の手配等を各方面から受注し、国や自治体から観光資源の調査事業等各種の業務を受託するなど、可能な限りの営業活動を実施いたしました。新型コロナウイルスの感染拡大に伴う需要喪失の影響は甚大なものがあり、売上高は大幅に落ち込みました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は33億22百万円（前年同期比97.0%減）、連結営業損失は142億52百万円（前年同期比169億52百万円減）となりましたが、営業外収益として雇用調整助成金の受給見込額44億25百万円を計上したこともあり、連結経常損失は94億5百万円（前年同期比120億79百万円減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は98億4百万円（前年同期比114億77百万円減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ、流動資産で主に預け金および受取手形及び営業未収金が減少したことにより154億19百万円（20.4%）の減少、固定資産で主に繰延税金資産が増加したことにより11億99百万円（8.0%）の増加となった結果、差し引き142億19百万円（15.7%）減少し、764億11百万円となりました。負債合計は、前連結会計年度末に比べ、流動負債で主に旅行前受金が増加したものの、営業未払金および未払金が減少したことにより52億86百万円（7.7%）の減少、固定負債で主に繰延税金負債が増加したことにより9億75百万円（27.0%）の増加となった結果、差し引き43億10百万円（6.0%）減少し、678億94百万円となりました。また、純資産は、主に親会社株主に帰属する四半期純損失の計上により、前連結会計年度末に比べ99億9百万円（53.8%）減少し、85億16百万円となりました。

この結果、自己資本比率は11.1%で前連結会計年度末から9.2ポイント減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現段階におきましては新型コロナウイルスの感染拡大が業績に与える影響を合理的に算出することが困難なことから、令和2年度第2四半期累計期間および通期の連結業績予想につきましては未定としております。今後、状況が収束し合理的な業績予想の算定が可能となった時点で、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,341	14,999
預け金	31,730	24,693
受取手形及び営業未収金	11,869	3,968
商品	13	14
旅行前払金	11,386	8,761
その他	3,273	7,755
貸倒引当金	△5	△3
流動資産合計	75,608	60,189
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	327	317
土地	135	134
その他（純額）	451	406
有形固定資産合計	913	858
無形固定資産		
その他	2,476	2,378
無形固定資産合計	2,476	2,378
投資その他の資産		
投資有価証券	4,265	4,215
退職給付に係る資産	1,626	1,737
繰延税金資産	—	1,268
その他	6,068	6,111
貸倒引当金	△329	△348
投資その他の資産合計	11,631	12,985
固定資産合計	15,022	16,222
資産合計	90,630	76,411

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	9,078	2,492
未払金	4,601	2,602
未払法人税等	196	143
預り金	17,531	16,782
旅行券等	16,928	17,417
旅行前受金	17,690	21,807
賞与引当金	943	663
その他	1,617	1,390
流動負債合計	68,587	63,300
固定負債		
繰延税金負債	383	1,478
旅行券等引換引当金	938	933
その他	2,296	2,180
固定負債合計	3,617	4,593
負債合計	72,204	67,894
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,041	8,041
資本剰余金	7,204	7,204
利益剰余金	1,605	△8,199
自己株式	△13	△13
株主資本合計	16,838	7,033
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,048	1,010
繰延ヘッジ損益	83	18
為替換算調整勘定	88	50
退職給付に係る調整累計額	308	354
その他の包括利益累計額合計	1,529	1,434
非支配株主持分	57	48
純資産合計	18,425	8,516
負債純資産合計	90,630	76,411

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年6月30日)
売上高	109,534	3,322
売上原価	89,156	4,724
売上総利益又は売上総損失(△)	20,378	△1,401
販売費及び一般管理費	17,678	12,850
営業利益又は営業損失(△)	2,700	△14,252
営業外収益		
受取利息	55	27
受取配当金	37	38
為替差益	—	324
持分法による投資利益	—	4
助成金収入	—	4,425
その他	9	45
営業外収益合計	102	4,866
営業外費用		
支払利息	14	15
支払手数料	—	3
為替差損	101	—
持分法による投資損失	5	—
その他	6	0
営業外費用合計	128	19
経常利益又は経常損失(△)	2,674	△9,405
特別損失		
減損損失	—	367
臨時休業による損失	—	148
固定資産除却損	0	2
その他	—	2
特別損失合計	0	520
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	2,673	△9,925
法人税、住民税及び事業税	268	25
法人税等調整額	736	△136
法人税等合計	1,005	△110
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,668	△9,814
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4	△10
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,673	△9,804

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成31年4月1日 至 令和元年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和2年4月1日 至 令和2年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,668	△9,814
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△344	△38
繰延ヘッジ損益	△218	△65
為替換算調整勘定	△71	△37
退職給付に係る調整額	2	46
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
その他の包括利益合計	△631	△94
四半期包括利益	1,036	△9,909
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,042	△9,899
非支配株主に係る四半期包括利益	△6	△9

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、「旅行業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。